

## 第7回系統別(工務)意見交換会 開催!



5月30日、本部会議室において第7回系統別(工務)意見交換会を行いました。当日は新型コロナウイルス感染症対策を行い、テレビ会議システムを用いて開催しました。

### ●夏季手当と21春闘総括

夏季手当交渉から21春闘について議論を深めてきました。参加者や職場の声を共有し、夏季手当の満額回答が必要であることが出されました。ですが21春闘の会社回答を振り返った際、果たして満額回答を勝ち取れるのか議論しました。参加者から「会社の赤字宣伝に負けてしまったから現状では勝ち取れない」「自分たちの価値観を未加入者に伝えられなかった」などそれぞれの21春闘で現れた課題が出されました。夏季手当では「掲示板を活用し、未加入者にもわかりやすく伝えること」などそれぞれが21春闘で現れた課題を克服するために実践して夏季手当をたたかい取ることを確認しました。

### ●職場活動強化のたたかいについて

超勤の問題や緑の風4月20日号「4・8意見交換会」を活用し、自分にとっての東労組について議論してきました。「休職や出向など困った時に頼れる組織」「サービス残業などチェック出来る組織」などの意見が出され、雇用や利益を守るために東労組が必要であることを議論してきました。その後、杉本工務部会長より8月に行われるJR東労組の代表者会議に向けて工務職場から検証運動を行っていく報告がされ、本部討議資料を用いてJRの構造改革に労働者の雇用や利益を守る視点で向き合っていくことを一致しました。次回の意見交換会ではより多くの仲間が結集するために、各職場で組織強化・拡大を実現していくことを確認しました。



**JR東労組青年部は会社施策に向き合い、  
若手の組織強化・拡大を目指していきます!**